

「居眠り・脇見運転車両」から現場を守る、体感マット

- I. 使用する道路の幅に合わせ、円形集合体を創作（標準形：9個連結）
- II. 道路工事箇所など「交通規制位置」の手前に設置。
- III. 厚さ1cmの凹凸が通過車両へ「振動＋音」を与え注意喚起を促す。
- IV. 面倒な固定作業もなく「簡単設置」「簡単撤去」
- V. めくれ上がりにも強く、雨の日の道路面にも使用可能。
- VI. 高耐熱性、高耐寒性を持つオレフィン系エラストマー（ダイオキシンの発生しない非塩ビ素材）を使用。



“目”で観じる

“音”で感じる

“振動”で伝える

工事メッセージ

PITARING

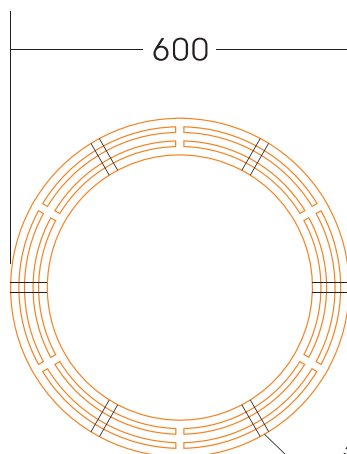
そこにも。ここにも。ピタッと簡単！

設置一発 **ピタリング**

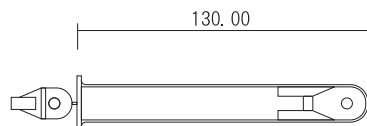


◆ 本体／ジョイント

本 体（約920g）



ジョイント（約3g）

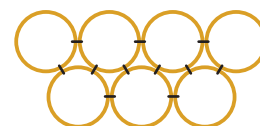


ジョイント差込穴×6箇所

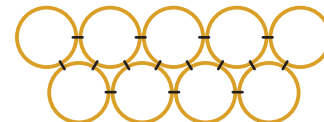
本体 $\phi 600\text{mm} \times t 10\text{mm}$ （カラー：オレンジorグリーンorレッド）
ジョイント $L 130\text{mm} \times W 17\text{mm} \times t 2\text{mm}$ （カラー：ブラック）

◆ 参考設置例

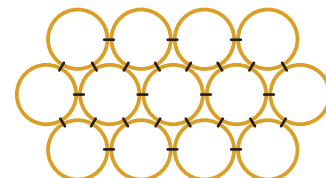
7個連結 幅2.4m
ジョイント使用数：11



9個連結 幅3m
ジョイント使用数：15



13個連結 幅3m
ジョイント使用数：26



1列での使用は「めくれ上がり」「移動距離の増加」につながりますので、2列以上の設置が基本となります。

使用方法



広いスペースで前もって組立を行います。



「ピタッ」と簡単設置！
面倒な固定を必要としません。
もちろん、撤去も簡単！！



雨などの「濡れ路面」であっても大丈夫。ピタリングによる振動で「居眠り・脇見運転」から、あなたの現場を守ります。

＊「体感マット」という保安用具が、あまり浸透していない地域での使用に際しては、急ブレーキなどのめくれにすぐ対応（マット補正など）出来るよう「交通誘導員」または「徐行旗誘導員」から目の届く範囲内での設置が最適です。

その他にも・・・

大型ショッピングセンター駐車場や、公共施設構内などでよく見かける「ハンプ（道路面凹型又は凸型にした舗装）」の代用品として活用することも出来ます

⚠ 使用上のご注意

- 1) 定期的な巡回を行い設置位置の確認補正が必要です。
- 2) 急ブレーキ、急発進、急制動の発生し易い場所（下り坂や交差点付近など）での使用は避けて下さい。
- 3) 極度の「わだち掘れ」や「舗装段差」上での設置はめくれの原因となる場合があります。
- 4) 連結形状は9連結/箇所の標準形を推奨します。（交通量が多い場合は13連結に増加する等の検討が必要です）
- 5) 長期間使用したピタリングはすり減りによって重量が軽くなり安定性に影響を及ぼす恐れがあります。
定期的な点検と交換が必要となります。（目安として厚さ9mmより薄い場合は交換をお奨めします）

製品開発